

全身が
だるい

朝起き
上がれない

「前中の業に集中しない…」

3 - 1 20⁷/₁₂

SPECIAL FEATURES

それって起立性調節障害かも知れませんが、病気でなく、病後でもサボリでもなく、病気です。

今回お話しいただいた先生

鈴木 雄一 先生 (すずき ゆういち)
福島県立医科大学 医学部
小児科学講座 助教

朝起きたときにめまいがする、午前中は調子が悪いが午後から元気になり、夜は活動的になる、立ち上がると脈が速くなる、立ち続けると倒れてしまう……。こんな症状がご自分や友達にありませんか？ もしかして「起立性調節障害」という病気かもしれません。午前中は活発に動けず、怠けていると誤解されることもあります。どんな病気なのか、よく知りましょう。

まずはチェックリストで調べてみよう! ▶▶▶

起立性調節障害には、いろいろな

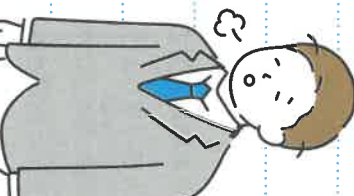
症状があります。立ちくらみ、頭痛、朝起きられない、全身がだるい、脈が速くなりしほらく続く、失神するなどです。学校に行くのがつらく、遅刻が多かったり、午前中は居眠りしたりと、本人はそのつもりはないのに、家族や学校の先生、友達に、怠けている、サボっていると言われがちです。

でも起立性調節障害は病気です。

右のチェックリストに11の症状をあげました。3つ以上当てはまれば、**起立性調節障害の疑いがあります**。ただし、その結果だけでは診断がつかないので、日ごろの生活で困ることがあったら、子どものときにお世話になった身近な小児科の先生に相談してください。

こんな症状ありませんか？

以下のチェックリストに3つ以上当てはまる場合、起立性調節障害という病気かもしれません。まずは、次のページを見てみよう！

- 
- ☐ 立ちくらみやめまいがする
 - ☐ 起立時の気分不良や失神
 - ☐ 入浴時や嫌なことで気分不良
 - ☐ 動悸や息切れがある
 - ☐ 朝なかなか起きられず午前中調子が悪い
 - ☐ 顔色が青白い
 - ☐ 食欲不振
 - ☐ 腹痛がある
 - ☐ 倦怠感けんたいかんがある
 - ☐ 頭痛がある
 - ☐ 乗り物酔いがある

